

大浜燃料株式会社

SDGsの取組

| | | | |
|---------|---|---|--|
| 取組・活動内容 | エネルギー企業として、再生可能エネルギー促進による環境に対する取組みや、地域のみなさまの生活・教育を守る取組みを進めています。 | | |
| | 目指すゴール | 取組・活動内容とゴールとの関係 | 目標 |
| 経済 | 7・8・10 | <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー企業として、太陽光発電などの再生可能エネルギーへの投資を促進 ・2023年1月に誕生日休暇などを新設し、毎月取得状況を周知して、働き方改革を推進 ・ガス開栓時のパンフレットを多言語化し、多様な国籍の方にも対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーによる発電目標 現状年間550万kwhを年間700万kwhにする(2030年) ・2030年までに特別有給休暇取得率を100%にする ・多言語化率100% (2022年) 100%維持を目標とする (2030年まで) |
| 社会 | 3・4 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガス器具の保安・点検や検針などの訪問業務の中で「一人暮らしの高齢者」や「高齢者だけの世帯」のお客様に対して「見守り活動」を実施 ・地元金融機関の「高校生を対象とした給付型奨学金制度」に協賛して地域社会の発展を担う人材の育成を応援 ・ベルマーク運動の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・見守り訪問を毎月100軒以上実施(2030年まで毎年) ・対象の高校生の方に毎月奨学金を給付(2030年まで毎年) ・1回/年 社会福祉協議会へ寄贈する(2030年まで毎年) |
| 環境 | 7・12・13・15 | <ul style="list-style-type: none"> ・省エネタイプの電気・ガス・灯油ボイラーの販売を通して、一般住宅のCO2排出量削減に寄与 ・企業や病院、介護施設等に非常時でも空調や電気が使えるよう自家発電機の設置を促進 ・お客様向け各種案内をSMSサービスにて提供し、ペーパーレス化を推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・年間350台以上販売 (2030年まで毎年) ・年間15件以上設置 (2030年まで) ・お客様向け料金案内のペーパーレス化 2022年比70%目標 (2030年までに) |